

## 今後さらに進む高齢社会に向けての介護施策 について

質問者 村 上 嘉 男

認知症を伴う被介護者の在宅介護は家族負担が大きい。第8期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定で行われた高齢者のニーズ調査や在宅介護の実態調査では、町への希望として、緊急ショートステイや夜間に利用できるサービス、家族介護者の負担の軽減、入所施設の整備などの回答が多い結果であった。超高齢社会において介護離職や共倒れを防ぐためには、新たなサービスの提供と施設整備が必要と考えるが、町長の所見を伺う。